

17. 循環器内科

循環器内科部長 西 淳一郎

コロナ禍でも、循環器疾患急性期診療の間口を狭めることなく、毎年200例以上の急性心筋梗塞を診療チームとコメディカルスタッフの尽力により診療の最前線で受け入れることができ、筑豊地域の循環器診療を支えることができました。コロナ禍明けとなった2023年の疾患内訳は、ほぼ例年並の疾患構成となっています。治療に関しては、もともと腎・尿路結石の治療に用いられていた体外衝撃波を、冠動脈血管内から照射して石灰化を破碎し狭小病変を開大できるようにする血管内破碎バルーン(Shockwave)を導入し、従来であれば石灰化で硬くて治療できなかった冠動脈病変に対しても治療介入できるようになりました。また外科的手術には不向きで治療の手を差し伸べることができなかった僧帽弁膜症にも、福岡県内では5番目となる2022年末よりカテーテル治療(Mitracrip)を開始し、これまで10人の心不全症例に施術することができました。2024年もより高い目標を持ちこの地域のために当センターの発展に努めたいと思います。

2023年入院主病名(循環器主要疾患)

総入院患者数:1,656人 急患数:774人(46%) 死亡:29人(2.0%) 平均在院日数:9.6日

2023年疾患名リスト 1,687名

<疾患内訳(重複なし)>

心不全・肺水腫:402

心房細動:229

急性心筋梗塞:223

無症候性心筋虚血:134

労作性狭心症:90

房室ブロック:61

心臓弁膜症:61

下肢閉塞性動脈硬化症:52

冠攣縮性狭心症:37

不安定狭心症:32

洞不全症候群:27

急性大動脈・動脈解離:21

肺塞栓症:20

心室頻拍・心室細動:17

発作性上室性頻拍症:16

心房細動および粗動:16

陳旧性心筋梗塞:15

睡眠時無呼吸症候群:15

蘇生に成功した心停止:13

たこつぼ心筋症:12

虚血性心疾患:10

肥大型心筋症:10

上室性頻拍:10

心房粗動:10

安静時狭心症:9

冠動脈硬化症:7

虚血性心筋症:6

深部静脈血栓症:5

梗塞後狭心症:4

動脈瘤・大動脈瘤:4

心アミロイドーシス:4

肺炎・気管支炎:4

心膜浸出液・心嚢液貯留:4

胸痛症候群:4

慢性腎不全:3

頻脈・徐脈症候群:3

肺高血圧症:3

失神発作:3

心室中隔欠損:3

心原性ショック:3

敗血症・敗血症性ショック:2

心室性期外収縮:2

房室結節回帰性頻拍症:2

急性心膜炎:2

心房瘤:2

左室肥大・拡大:2

アダムス・ストークス症候群:1

動脈管開存:1

急性感染性心内膜炎:1

ファブリ病:1

本態性高血圧症:1

冠状動脈瘤:1

鎖骨下動脈閉塞及び狭窄:1

サルコイドーシス:1

産褥における心筋症:1

先天性・二尖性大動脈弁:1

シェーグレン症候群:1

冠動脈解離:1

心サルコイドーシス:1

造影剤によるアナフィラキシーショック:1

多発性嚢胞腎(病型不明):1

心タンポナーデ:1

WPW症候群:1

その他

総計 1687

心臓カテーテル検査・治療、デバイス治療総数：1903

- 冠動脈インターベンション (PCI) :449
(緊急 PCI : 221 (49.2%))
ステント : 375 ダイヤモンドバック : 15 ロータブレータ : 21
血管内超音波 (IVUS) : 459、OCT : 22
- 末梢血管インターベンション (EVT) : 78
- カテーテルアブレーション : 331
心室頻拍 6
心室期外収縮 5
心房細動 249 (クライオバルーン 54, Ensite168, CARTO57,)
発作性上室性頻拍 23
心房粗動・心房頻拍 44
- デバイス埋め込み術
永久ペースメーカー埋め込み術 : 106
埋め込み型除細動器埋め込み術 : 12
両心室ペースメーカー埋め込み術 : 6
除細動機能付き両親室ペースメーカー埋め込み術 : 14
- 構造的疾患インターベンション
経皮的中隔心筋焼灼術 (PTSMA) : 0
経皮的経静脈的僧帽弁交連裂開術 (PTMC) : 3
経皮的大動脈弁形成術 (PTAV) : 1
経カテーテル的大動脈弁置換術 (TAVI) : 22 (*循環器病センター成績)
経皮的僧帽弁接合不全修復術 (MitraClip) : 10 (*循環器病センター成績)
- 心筋生検 : 62
- その他
下大静脈フィルター : 12